

# かいとうれい

<しょうがっこう 1 ねんせい>

かずとけいさん

なんにん ならんで いるでしょう②

ねん くみ ばん なまえ

1 ばすていに ひとが ならんでいます。

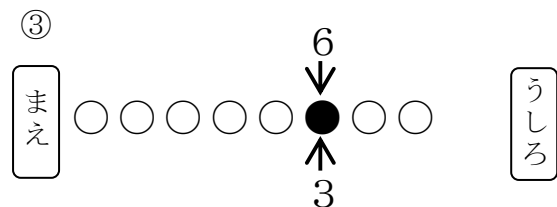
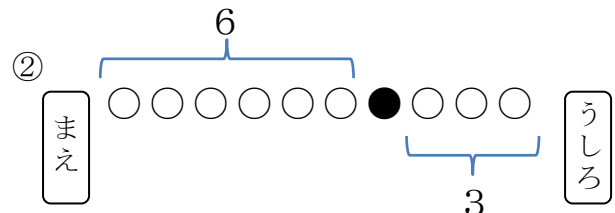
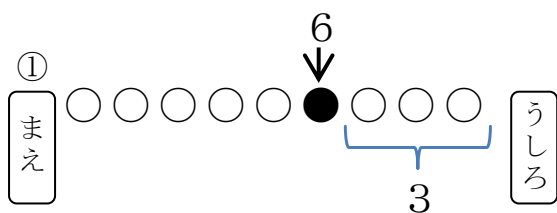
たかしさんは まえから かぞえると 6 ばんめ、  
うしろから かぞえると 3 ばんめに います。



(1) この もんだいを ずに あらわすと どんな ずに なるでしょう。

①から ③の なかから えらびましょう。

(●は たかしさんを あらわします。○は ひとを あらわします。)



こたえ  
③

(2) みんなで なんにん ならんで いるでしょう。

しきを かいて こたえましょう。

しき (れい)

$$5 + 1 + 2 = 8$$

こたえ

8 にん

ほかに かんがえた しきを かきましょう。

しき (れい)

$$6 + 2 = 8$$

(れい)

$$6 + 3 - 1 = 8$$

かずとけいさん

なんにん なんんで いるでしょう②

ねん くみ ばん なまえ

1 ばすていに ひとが なんんでいます。

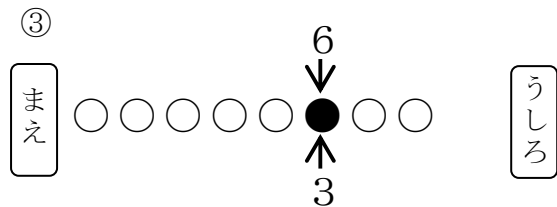
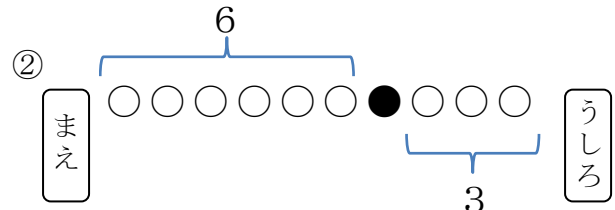
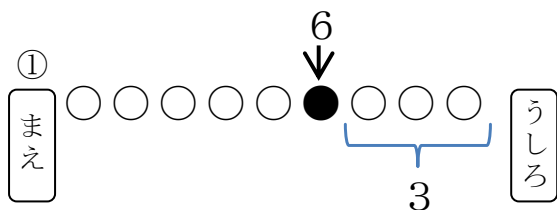
たかしさんは まえから かぞえると 6 ばんめ、  
うしろから かぞえると 3 ばんめに います。



(1) この もんだいを ずに あらわすと どんな ずに なるでしょう。

①から ③の なかから えらびましょう。

(●は たかしさんを あらわします。○は ひとを あらわします。)



こたえ

(2) みんなで なんにん なんんで いるでしょう。

しきを かいて こたえましょう。

しき

こたえ

ほかに かんがえた しきを かきましょう。

しき